

ニュースレターの刊行に少し間が空いてしまいましたが、日本保全学会東北・北海道支部では、この間も様々な事業が活発に行われていました。平成26年度の活動について、列記して紹介させていただきます。

(広報・会員委員会)

<第6回支部総会・特別講演会の開催* > (* =主催行事、** =共催行事)

日時：平成26年5月16日(金)

場所：東北大学流体科学研究所2号館大講義室

(総会 出席30名、委任状提出63名 / 支部員数147名)

(若手による発表および特別講演会 聴講者 54名)

特別講演会

(1) 「原子力建設プロジェクトを中心とした

ウェスチングハウス社の活動の紹介」

株式会社東芝 電力システム社 WEC事業部長 芝野 隆之氏

(2) 「ドイツのエネルギー転換策 Energiewende

-ポピュリズム政策が経済と技術開発におとす影」

東北大学客員教授、元・Fraunhofer 非破壊検査研究所 (IZFP) 副所長

Gerd Dobmann博士



芝野隆之氏の講演の様子



Dobmann博士の講演の様子

2015.10

Editor

日本保全学会
東北・北海道支部
広報・会員委員会

Contact

Mail:

north.com@jsm.or.jp

Tel & Fax:

022-211-9889

Address:

〒980-8577

仙台市青葉区片平2-1-1

東北大学 流体科学研究所内

URL:

www.jsm.or.jp/branch/index.html

<仮想的バックフィット検討会* >

第4回 日時：平成26年5月30日

場所：東北電力株式会社 本店ビル2F会議室 参加者9名

第5回 日時：平成26年6月23日

場所：東北電力株式会社 本店ビル1C会議室 参加者9名

第6回 日時：平成26年7月7日

場所：東北電力株式会社 本店ビル1C会議室 参加者7名

第7回 日時：平成26年9月16日(火)

場所：東北電力株式会社 本店ビル1C会議室 参加者7名

第8回 日時：平成26年11月17日

場所：東北電力株式会社 本店ビル1C会議室 参加者8名

※第8回をもって終了し、平成27年3月報告書作成

<若手会 第2回学生との対話活動* >

日時：平成26年7月16日(水) 15:30 - 17:00 (17時から茶話会)

場所：東北大学流体科学研究所 大講義室(西)

講師：東北電力(株) 女川原子力発電所 保全部 佐々木茂夫氏

参加者：10名

<第5回 保全科学サマースクールへの支部員参加支援>

主催：台湾 国立清華大学、台湾電力、台湾 行政院原子能委員会

共催：日本保全学会

日時：平成26年8月4日～8日

場所：国立清華大学（台湾）

参加者：23名（台湾、中国、韓国、日本）

当支部からは学生会員3名が参加し、参加支援として海外旅行保険代金合計25,060円を支部会計より支出。

<講習会「破面の見方と事故事例」の開催*>

日時：平成26年8月26日（火） 10:00～16:10

講師：野口 徹 先生(北海道大学名誉教授, 野口材料技術コンサルタント,
元室蘭工業大学理事・副学長)

場所：中部電力株式会社 浜岡原子力発電所

参加者：21名



2015.10

Editor

日本保全学会
東北・北海道支部
広報・会員委員会

Contact

Mail :
north.com@jsm.or.jp
Tel & Fax :
022-211-9889
Address :
〒980-8577
仙台市青葉区片平2-1-1
東北大学 流体科学研究所内
URL :
www.jsm.or.jp/branch/index.html

<原子力シンポジウムの共催 **>

主催：日本原子力学会 東北支部

共催：日本保全学会 東北・北海道支部

1) 第8回 東北原子力シンポジウム

日時：平成26年10月7日(火)

場所：青森県六ヶ所村 スワニー

2) 第5回 南東北原子力シンポジウム

日時：平成26年11月13日(木)

場所：コラッセ福島 3階企画展示室

<第2回津波、雪崩及び洪水におけるエネルギー散逸に関する国際イノベーション ワークショップ>の共催 **>

主催：東北大学、University of Lyon

共催：IRIDeS(災害科学国際研究所)、INSA de Lyon, ELyT Laboratory,
Rhône-Alpes Region, Chamonix City Hall, 日本学術会議、

ユネスコ、Lyonnaise des Eaux, 日本保全学会東北・北海道支部

日時：平成26年10月20日(月)～10月21日(火)

場所：マジェスティックコンgresセンター (シャモニー、フランス)



日本保全学会

東北・北海道支部
ニュースレター NO.5

2015.10

Editor

日本保全学会
東北・北海道支部
広報・会員委員会

Contact

Mail :
north.com@jsm.or.jp
Tel & Fax :
022-211-9889
Address :
〒980-8577
仙台市青葉区片平2-1-1
東北大学 流体科学研究所内
URL :
www.jsm.or.jp/branch/index.html

<研究会の共催（次世代高温環境センサ研究会）**>

主催：東北大学流体科学研究所、日本非破壊検査協会新素材に関する
非破壊試験部門 次世代高温環境センサ小委員会
共催：日本保全学会 東北・北海道支部、株式会社インテリジェント・
コスモス研究機構
後援：経済産業省 東北経済産業局

1) 平成26年度第1回

日時：平成26年12月9日(火) 13:30 ~ 17:10
場所：東北大学 流体科学研究所 2号館5階 大講義室
参加者： 48名

2) 平成26年度第2回

日時：平成27年3月16日(月) 13:50 ~ 15:30
場所：沖縄県青年会館（沖縄県那覇市）
参加者： 34名

<公開講座 「今、エネルギーを考える」の共催**>

主催：東北大学 流体科学研究所
共催：日本保全学会 東北・北海道支部
日時：平成26年12月13日（土）13:00~17:00
場所：東北大学片平さくらホール
参加者：105名

プログラム

講演1：「エネルギー政策で幸せを創ることは可能か」

常葉大学 山本隆三教授

質疑応答 コーディネーター

東北大学 高橋信教授

講演2：「新規制基準があれば福島事故の影響は低減されたのか」

東北大学 橋爪秀利教授



<第18回(2014年度) 倫理研究会の共催** >

主催：日本原子力学会 倫理委員会
共催：日本保全学会 東北・北海道支部
日時：平成27年1月8日
場所：北海道大学工学部A棟2階アカデミックラウンジ3